

小中学校の臨時休校期間を5月31日まで延長することについて

大府市教育長の宮島年夫でございます。

日頃より大府市の教育につきまして、また、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

4月16日に、「緊急事態措置を実施すべき区域」が全都道府県に拡大され、愛知県は「特定警戒都道府県」に指定されました。

今もなお、国内及び県内における感染者が増え続け、昨日は市内在住の方の感染が確認されております。

大府市といたしましては、こうした状況を重く受け止め、児童・生徒の健康と安全を何よりも優先すべきとの考えから、愛知県の要請を待つことなく、小中学校の臨時休校期間を5月31日まで延長することといたしました。

休校期間が更に長期になるため、学習時間確保の観点から、新たにインターネットを利用した学習支援の動画配信等の準備を進めております。

具体的な手法につきましては、後日、各小中学校からご案内いたします。

昨日付けの市長メッセージにもございましたが、感染を広げない最も効果的な方法は「STAY HOME」、「外出を自粛すること」で、このことがすべての人の命を守ることに繋がります。

休校期間が長期に渡り、多くの保護者の方々がお子様の生活や学習につきまして、日々お心を痛めておられることと存じますが、なお一層のご理解とご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

令和2年4月20日 大府市教育長 宮島年夫